

質問書回答

2018年6月18日

「(案件名) 」2018年度案件別外部事後評価:パッケージ I -3(フィリピン、キルギス)
(公示日:2018年6月6日/公示番号:180144)について、質問の回答は以下のとおりです。

通番	当該頁項目	質問	回答
1	P23 第2 業務の目的・内容に関する事項 (7)	「有効性の評価判断に必要な指標(所要時間の短縮、もしくは代替指標)とありますが、こちらは、事業事前評価表にある「車両走行速度(Km/時)」を指しているという理解でよろしいでしょうか。	ご指摘の箇所については、事前評価表に合わせ、「有効性の評価判断に必要な指標(事前評価表上の運用・効果指標、もしくは代替指標)」と修正します。 なお、事前評価表に設定されているデータの収集・計測が困難な場合は、JICA ホームページ上の「資金協力事業 開発課題別の標準的指標例」も参照の上、代替指標を検討していただきます。 【掲載ページ】 https://www.jica.go.jp/activities/evaluation/indicators/aid_business.html
2	P24 第2 業務の目的・内容に関する事項 (8)	「複数サイト(3 箇所)からなる案件」とありますが、事業事前評価表上は、以下の様に 4 箇所の道路維持管理局がサイトとして挙げられています。したがって、現地調査の対象となるのは、4 つの事務所ということでしょうか。もしくは、準備調査報告書に記載されている通り本事業の対象は三つの州であり、ビシュケクオシュ道路中、チュイ州の部分は、対象から除くという理解でしょうか。その場合、「複数サイト(3 箇所)からな	ご理解の通りです。調査対象は4 カ所の道路維持管理局となります。

通 番	当該頁項目	質問	回答
		<p>る案件」は、3つの州と理解いたします。 (以下、事業事前評価表上からの抜粋) 「オシュ、ジャララバード、タラスの3州内の運輸通信省 (Ministry of Transport and Communications : MOTC) が管轄する道路及びビシュケクーオシュ道路を管轄する計4カ所の道路維持管理局」</p>	
3	<p>ミンダナオ島訪問時におけるセキュリティ・エスコートの備上可能性につきまして</p>	<p>業務指示書には、フィリピン「物流インフラ開発事業」の実査の対象地域にミンダナオ島・ダバオが含まれております。現時点で、ダバオ周辺の実査についてセキュリティ・エスコートの備上は必要ないと承知しておりますが、仮に業務開始後、万一治安が悪化するなど不測の事態が生じる場合、その時点で同エスコート備上費用をお認め頂くことは可能でしょうか。</p>	<p>本業務においては、功労金対象国・地域における調査は想定していないため、ダバオ市外に出る予定はありません。また、ダバオに限らず、治安悪化の場合はサイト調査を取りやめます。</p>
4	<p>戦争特約保険</p>	<p>指示書(p27~28)の「業務の対象地域の一部(ミンダナオ地域)が治安面で十分に安定しているとは言い難い地域...(省略)」について、戦争特約保険の経費は計上すべきでしょうか</p>	<p>上記の通り、戦争特約対象地域(功労金対象国・地域別表 A)への渡航は想定しておりません。</p>

以上